

平成29年度 III 訪問看護能力強化コース

【目的】 受講生がニーズに応じて、訪問看護師に必要な知識・技術の向上をはかる。

【目標】 体験実習により、患者の生活をイメージする力を養成する。

1. 在宅療養者及び家族を全人的に捉え、専門的な知識と質の高い看護を提供できる。□
2. 在宅療養者が療養の場を移行する際に、医療と介護の連携、看護の継続性を重視した□マネジメントができる。
3. より質の高い医療を推進するため、多職種と協働しチームの一員として役割を果たす□ことができる。
4. 地域包括ケアシステムを効果的に活用した療養者支援の質向上のため、看看連携にお□けるリーダーとして地域の人材育成の役割を果たすことができる。□

【研修科目】	在宅医療・看護についての講義および演習														
【ねらい】	訪問看護師に必要な知識・技術の向上をはかる。														
【内 容】	<p>受講生が獲得したい分野に関連する科目を中心に30講義以上を受講する。 (ただし、訪問看護に関する学会・研修会・病院内研修・カンファレンス等への参加についても、30講義に含めることができる。)</p> <p>I 在宅医療の社会システム 1. 地域包括ケアシステム</p> <p>II 在宅医療に必要な病態学 2. 在宅医療病態論</p> <p>III 訪問看護に必要な技能</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">3. 在宅における医療処置管理</td> <td style="width: 50%;">4. 在宅薬剤管理</td> </tr> <tr> <td>5. フィジカルアセスメント</td> <td>6. セルフケア支援</td> </tr> <tr> <td>7. 家族支援</td> <td>8. エンドオブライフケア</td> </tr> <tr> <td>9. 対人関係</td> <td>10. リーダーシップ</td> </tr> <tr> <td>11. 指導</td> <td>12. 看護倫理</td> </tr> </table> <p>IV 演習科目</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">13. 在宅看護学</td> <td style="width: 50%;">14. 在宅看護学演習</td> </tr> <tr> <td>15. 在宅看護学実習</td> <td></td> </tr> </table> <p>V 訪問看護に必要な知識の習得のための研修会や学術集会参加 16. 在宅支援室が推奨する研修会や学術集会</p>	3. 在宅における医療処置管理	4. 在宅薬剤管理	5. フィジカルアセスメント	6. セルフケア支援	7. 家族支援	8. エンドオブライフケア	9. 対人関係	10. リーダーシップ	11. 指導	12. 看護倫理	13. 在宅看護学	14. 在宅看護学演習	15. 在宅看護学実習	
3. 在宅における医療処置管理	4. 在宅薬剤管理														
5. フィジカルアセスメント	6. セルフケア支援														
7. 家族支援	8. エンドオブライフケア														
9. 対人関係	10. リーダーシップ														
11. 指導	12. 看護倫理														
13. 在宅看護学	14. 在宅看護学演習														
15. 在宅看護学実習															

○一部遠隔講義システム（UCS）による講義を開設しています。

○T-HOC講義時間

1. 9:00～10:30
2. 10:40～12:10
3. 13:00～14:30
4. 14:40～16:10

※上記の時間は、あくまでも基本ですので、学部講義、看護部コース研修、講師の都合に変更があります。

※「指導者育成研修」を開催予定。

【研修科目】	訪問看護ステーション実習
【ねらい】	所属外の訪問看護ステーション実習を行うことにより、自分の看護実践を振りかえり、現在の課題と向き合い、今後の活動に活かすことができる。
【内 容】	*日程 平成29年7月～11月（予定）で5日間 *実習先(県内の指定された)訪問看護ステーション

【研修科目】	第3回T-HOCひのセミナー
【ねらい】	山間地の環境の中で、訪問看護実践者による講義を受け、病院看護師が、地域の生活を支援する看護の視点を明確にできる。
【内 容】	*日程 平成29年9月8日（金）13時00分～16時30分 *場所 日野文化センター *特別講義 （案）「雲南市における訪問看護による地方創生『コミケア』」 （案）「心の笑顔～心から笑顔になっていますか」 *講師 訪問看護ステーションコミケア 所長代行 安達 弓恵 日野町瑠璃光山泉龍寺 住職 三島 道秀

【研修科目】	第5回T-HOC特別セミナー
【内 容】	*日程 平成29年10月下旬（予定） *特別講義（講師：未定）

【研修科目】	意見交換会（I在宅生活志向をもつ看護師育成コース受講生と合同）
【ねらい】	それぞれの受講生が、各実習先ステーションで学んだことを共有し今後の訪問看護の実践に生かす。 I在宅生活志向をもつ看護師育成コース受講生（2年目）の看護師が、病院で行っている在宅志向を加味した看護の実践状況と課題について、訪問看護師として実用的な看護の展開について述べることができる。
【内 容】	*日程 全員の実習終了後別途指定する（平成29年12月予定） *グループ討議 ①実習で学んだこと ②今後の看護活動で生かせること ③在宅生活志向の実践と課題について 意見交換会后、訪問看護ステーション実習レポート（タイトル自由）提出すること。

【研修科目】	第6回T-HOC特別セミナー
【内 容】	*日程 平成30年3月上旬（予定） *特別講義（講師：未定）